

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2026 年 4 月 2 日作成 第 1.3 版

研究課題名	神経膠腫における血中マーカーおよび腫瘍環境についての研究
研究の対象	2002 年 4 月 1 日～2021 年 6 月 30 日の間に横浜市立大学附属病院脳神経外科において脳脊髄腫瘍の治療を受けられた方の中で、包括同意説明書に同意頂いた方を研究の対象とします。 なお、この期間において“脳脊髄腫瘍のバイオマーカーの探索と標的治療開発に向けた遺伝子解析及びヒト由来脳脊髄腫瘍幹細胞株を用いた前臨床研究”（承認番号 A210300004）の研究に参加された方も対象に含まれます。
研究目的 ・方法	この研究は、神経膠腫における腫瘍細胞や免疫担当細胞の性質、及び腫瘍環境を明らかにし、その違いを生じる特徴を調べることを目的としています。 今回の研究では、神経膠腫と診断された患者さんを対象に、病理解析、細胞の免疫学的解析、遺伝子発現解析や機能解析を実施します。この研究の結果によって、非侵襲的な診断方法やあらたな治療法の開発につながることを期待されます。
研究期間	2021 年 8 月 16 日（承認日） ～ 西暦 2028 年 7 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	研究に使用する試料として、以前に取得された手術時の残余組織や残余組織から作成した非臨床実験モデルを使用させていただきますが、あなたの個人情報には削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。患者さんの検体や診療情報からは住所、氏名などは削られ新しく符号がつけられます（匿名化）。これらの解析結果について、患者さん及びご家族のプライバシーの保護には十分注意いたします。匿名化された情報は厳重に保管します。したがって学会や学術誌などへの研究成果の発表またはデータベースへの登録などによって、患者さんの個人情報が漏れたり、特定されたりすることはありません。使用する情報として年齢、性別、病理診断、手術日、病歴、治療の内容、画像情報、各種検査データ等が用いられます。
外部への 試料・情報の 提供	共同研究機関である中外製薬株式会社に必要な試料・情報を匿名化した上で提供します。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本研究の個人情報管理者が保管・管理します。 また、今回取得した試料・情報は将来別の研究目的で利用される可能性があります。その際は当院及び当該機関（中外製薬株式会社）の倫理審査委員会の審査承認ののち、研究利用されます。得られた研究成果は学会や学術誌などで発表する可能性があります。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	中外製薬株式会社で解析されたデータなど、外部から取得した情報については、特定の関係者以外がアクセスできない状態で保管・管理します。対応表は、本研究の個人情報管理者が保管・管理します。

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

研究組織	横浜市立大学附属病院 脳神経外科 立石 健祐 中外製薬株式会社 研究責任者 加島 健史
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 脳神経外科 （研究責任者）立石 健祐 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-783-6121	